

宇治市の6月補正予算

水道料金の減免措置などを計上

党議員団緊急申し入れ 「減免措置の実施を」

「新型コロナ」の感染拡大による景気の低迷に加えて、ウクライナ侵略、円安などの影響もあり、物価の高騰が市民生活をおそっています。

5月26日、党議員団は、市長に対して緊急の申し入れを行いました。内容は、市民税、国保料、介護保険料、水道料金などの減免措置を実施すること。水道料金の値上げは実施しないこと。学校給食などの負担軽減、事業者支援、福祉施設への支援など5項目です。

水道料金半年分 基本料金等を減免

市は、5月30日に発表した補正予算案で水道料金の減免措置を盛り込みました。第4期分（10月検針地区は8・9月分、11月検針地区は9・10月分）について、基本料金と受水器使用料の全額減免。第5期分（12月検針地区は10・11月分、1月検針地区は11・12月分）と第6期分（2月検針地区は12・1月分、3月検針地区は1・2月分）は基本料金と受水器使用料の半額を減免するというもので、影響額は、標準的

な使用量の家庭で6カ月間で約4700円ほどの減額となります。

水道料金 10月から14.4%値上げ

水道料金については、3月議会で14.4%の値上げ方針が、党議員団などが反対、自民・うじ未来・公明・維新などの賛成で可決されていましたが、時期は未定でした。今回、値上げ時期を10月使用分からとすることが発表されました。この値上げの影響額は、標準的な使用量の家庭で、月額396円の負担増となります。

低所得世帯特別給付金 給食費高騰に対策費

さらに補正予算では、住民税非課税世帯で昨年度に給付金を受けていない世帯に10万円の臨時特別給付金を支給する経費が計上されています。

また食料品の値上げが続き、食材の確保が困難になっている学校給食には、学校給食費高騰対策費として900万円があてられています。

党議員団は、引き続きコロナ対策、物価対策、事業者支援を求めています。

日本共産党
宇治市会議員団

議員団だより 2022年6月12日号
宇治市宇治琵琶33 宇治市役所内
TEL: 0774-22-3141(内線2817)
FAX: 0774-24-7884

共産党議員団へのご意見・ご相談

